2017年度
小野梓記念スポーツ賞

「小野梓記念スポーツ賞」とは

小野梓は、大隈重信をたすけて早稲田大学の前身である東京専門学校の創設にもっとも心血を注いだ一人である。ゆえに大隈重信と小野梓は本学建学の父・母に並び称される。東京専門学校が創立された1882年当時、我が国唯一の高等教育機関であった東京大学では、お雇い外国人教師による西洋の書物・言語を用いた教授が主流であった。また日本は、旧幕府が欧米諸国と締結した不平等条約の改正を急務としている時代であった。

小野梓は、東京専門学校の開校式の祝辞の中で、次のように述べている。

一国の独立は国民の独立に基いし、国民の独立はその精神の独立に根ざす。而して国民精神の独立は実に学問の独立に由るものなれば、その国を独立せしめんと欲せば、必ず先ずその民を独立せしめざるを得ず。その民を独立せしめんと欲せば、必ず先ずその精神を独立せしめざるを得ず。而してその精神を独立せしめんと欲せば、必ず先ずその学問を独立せしめざるを得ず。

すなわち、「一国の独立」をまっとうする方途は、つまるところ「学問の独立」を措いてないと言うのである。こうして、「学問の独立」を唱える小野梓は、日本語による専門学術の教授を力説した。

小野梓は、東京専門学校創立後、わずか3年余で、その後の学園の隆盛を見ることなく、33歳の若さで亡くなった。しかし、小野梓の唱えた「学問の独立」は、1913年の創立30周年式典に際して宣明された「早稲田大学教旨」に明記され、今日に至るまで脈々と承け継がれて早稲田大学の根本精神となっている。

こうした小野梓の功績を顕彰し、建学の精神を顕揚することを目的に、1958年に小野梓記念賞が制定され、学術、芸術、スポーツの三部門において、それぞれ優れた成績を修め、模範となるべき学生に対してこの賞が贈られることになった。

さらに1994年度より、三賞の選考範疇には属さないが、小野梓記念賞を授けるに値すると認められる成果、業績をあげた学生に対して特別賞が贈られている。

2017年度
小野梓記念スポーツ賞

◎個 人

氏　名	部　名	学部・学科・学年	成　績
木野田　沙帆子	漕艇部	スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第43回全日本大学選手権大会　女子ダブルスカル　優勝
			第42回全日本大学選手権大会　女子ダブルスカル　優勝
田　口　えり花		商学部　4年	第43回全日本大学選手権大会　女子舵手無しペア　優勝
			第42回全日本大学選手権大会　女子舵手無しペア　優勝
坂　井　聖　人	水泳部	スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第31回オリンピック競技大会（2016/リオデジャネイロ） 競泳男子200mバタフライ　2位
			第16回世界水泳選手権大会　競泳男子200mバタフライ　4位
徳　用　万里奈		社会科学部　社会科学科　4年	第29回ユニバーシアード競技大会（2017/台北）　水球女子　3位
加　藤　修　也	競走部	スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第28回ユニバーシアード競技大会（2015/光州）　男子4×400mR　2位
			第17回アジア競技大会　男子4×400mR　優勝

氏　名	部　名	学部・学科・学年	成　績
宇　田　彬　人	スキー部	スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第28回ユニバーシアード冬季競技大会（2017/アルマティ） スキー・クロスカントリー　男子4×7.5kmリレー　4位
			第28回ユニバーシアード冬季競技大会（2017/アルマティ） スキー・クロスカントリー　男子30kmマススタート（クラシカル）　7位
松　本　達　希		スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第8回アジア冬季競技大会（2017/札幌） スキー・アルペン　男子大回転　5位
山　元　　豪		スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年 （2017年9月卒）	第28回ユニバーシアード冬季競技大会（2017/アルマティ） スキー・ノルディック複合　団体　3位
			第28回ユニバーシアード冬季競技大会（2017/アルマティ） スキー・ノルディック複合　個人マススタート　5位
小　川　彩也香		社会科学部　社会科学科　4年	秩父宮杯・秩父宮妃杯　第91回全日本学生スキー選手権大会 スキー・アルペン　女子大回転　優勝
			秩父宮杯・秩父宮妃杯　第90回全日本学生スキー選手権大会 スキー・アルペン　女子大回転　優勝
滝　沢　こずえ		スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第8回アジア冬季競技大会（2017/札幌） スキー・クロスカントリー　女子4×5kmリレー　優勝
鈴　木　準　弥	ア式蹴球部	スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第29回ユニバーシアード競技大会（2017/台北）　サッカー男子　優勝
奥　川　千　沙		スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第29回ユニバーシアード競技大会（2017/台北）　サッカー女子　2位
			第28回ユニバーシアード競技大会（2015/光州）　サッカー女子　3位
中　村　みづき		スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第29回ユニバーシアード競技大会（2017/台北）　サッカー女子　2位
平　國　瑞　希		スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第29回ユニバーシアード競技大会（2017/台北）　サッカー女子　2位
松　原　有　沙		スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第29回ユニバーシアード競技大会（2017/台北）　サッカー女子　2位
佐　々　紫　苑	馬術部	スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第37回全日本ヤング総合馬術大会2016 全日本総合馬術ヤングライダー選手権　優勝
			第36回全日本ヤング総合馬術大会2015 全日本総合馬術ヤングライダー選手権　優勝
香　山　芳　美	レスリング部	スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	2015年アジア選手権大会　女子60kg級　2位
岡　田　奎　樹	ヨット部	スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第47回全日本470級ヨット選手権大会　国際470級　優勝
			2016年470級ジュニア世界選手権　国際470級　優勝
永　松　　礼		スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第70回全日本スナイプ級ヨット選手権大会　国際スナイプ級　優勝
佐々木　聖　花	軟式庭球部	スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	第8回アジアソフトテニス選手権大会　ミックスダブルス　優勝
平久保　安　純		社会科学部　社会科学科　4年	第8回アジアソフトテニス選手権大会　国別対抗　2位
			第8回アジアソフトテニス選手権大会　女子ダブルス　3位
中　西　貴　映	バドミントン部	スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	2017年度日本ランキングサーキット大会　混合ダブルス　優勝
生　頼　永　人	ウエイト リフティング部	スポーツ科学部　スポーツ科学科　4年	文部科学大臣杯第63回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会（Ⅰ部） 69kg級トータル　優勝
			文部科学大臣杯第62回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会（Ⅰ部） 69kg級トータル　優勝
鈴　木　潤　一	ラクロス部	教育学部　社会学科　4年	第8回APLUアジアパシフィック選手権大会　ラクロス男子　優勝
細　見　千　明		文化構想学部　文化構想学科　4年	第8回APLUアジアパシフィック選手権大会　ラクロス女子　優勝

◎団 体

部　名	成　績
庭球部	第53回全日本大学対抗テニス王座決定試合　女子団体戦　優勝
	第52回全日本大学対抗テニス王座決定試合　女子団体戦　優勝
柔道部	第26回全日本学生柔道優勝大会　女子三人制　優勝
	第25回全日本学生柔道優勝大会　女子三人制　優勝
スキー部	秩父宮杯・秩父宮妃杯　第91回全日本学生スキー選手権大会　男子1部総合　優勝
	秩父宮杯・秩父宮妃杯　第90回全日本学生スキー選手権大会　男子1部総合　優勝
	秩父宮杯・秩父宮妃杯　第91回全日本学生スキー選手権大会　クロスカントリー　女子3×5kmリレー　優勝
	秩父宮杯・秩父宮妃杯　第90回全日本学生スキー選手権大会　クロスカントリー　女子3×5kmリレー　優勝
卓球部	第87回全日本大学総合卓球選手権大会　女子団体　優勝
	第86回全日本大学総合卓球選手権大会　女子団体　優勝
フェンシング部	第70回全日本フェンシング選手権大会　女子エペ団体　優勝
軟式庭球部	第71回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会　男子団体戦　優勝
	第70回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会　男子団体戦　優勝
バドミントン部	第68回全日本学生バドミントン選手権大会　男子団体　優勝